

# たかまつ市議会

## レポート

# REPORT

平成26(2014)年7月15日発行(第167号)

● 高松市議会ホームページ ●

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/655.html>

### 東部運動公園

東部運動公園に、新たに整備された弓道場とアーチェリー場の運用が5月1日から始まり、同施設がグランドオープンしました。今後、スポーツ・レクリエーション活動の拠点としてさらなる活用が期待されます。



上:グランドオープン記念式典の様子 左下:弓道場 右下:アーチェリー場

平成26年  
6月定例会

夏号

### 目次

- 代表質問ほか … 2～5
- 一般質問 …… 6～7
- 情報BOX …… 8

### 定例会の日程

- 6月10日 開会・提案説明
- 13日 代表質問
- 16日 代表質問
- 17・18・19日 一般質問
- 20日 常任委員会審査
- 24日 委員長報告・討論・採決・閉会

## 今定例会で決まった主な内容

#### 【市長提出議案】

#### ● 補正予算

- ▽ 地域コミュニティ協議会の備品整備やイベント事業に助成するための予算
- ▽ 自主防災組織が実施する災害の被害軽減活動等に必要な資機材整備に助成するための予算
- ▽ 認知症対応型共同生活介護事業所及び定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の開設に伴う経費の一部を補助するための予算
- ▽ 南部地域の核となる特色あるスポーツ施設の整備に向けて、その用地取得や実施設計などを行うための予算

#### ● 条例

- ▽ 地方税法等の一部改正に伴い、軽自動車税の税率の引き上げ等を行うための条例改正
- ▽ 消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部改正に伴い、消防団員の処遇改善を図るための条例改正
- ▽ 高松市民病院の診療科目に病理診断科を新設するための条例改正

#### 【議員提出議案】

#### ● 意見書

- ▽ 手話言語法(仮称)の制定を求める意見書

平成26年第3回高松市議会定例会は、6月10日から6月24日までの15日間の日程で開かれました。今定例会では、平成26年度一般会計補正予算など23議案と意見書1件を可決しました。また、陳情2件のうち、1件を不採択、1件をみなす不採択としたほか、人事案件7件に同意しました。

# 代表質問

各会派を代表して、鎌田基志（自民党）・辻 正雄（同志会）・岡野朱里子（神奈川）・竹内俊彦（公明党）の4人の議員が質問しました。

## 質問の主な内容

**鎌田基志議員（自民党）**  
新会派・政治姿勢・行財政・防災・まちづくり・農業改革・福祉・教育委員会制度改革

**辻 正雄議員（同志会）**  
政治姿勢・職員の不祥事・まちづくり戦略計画・財政・合併特例債・創造都市・少子化・農業・教育など

**岡野朱里子議員（神奈川）**  
政治姿勢・子ども子育て支援推進計画・地域医療介護総合推進法・教育・投票率の向上策など

**竹内俊彦議員（公明党）**  
マイナンバー制度導入・フアシリティマネジメント・財政運営・健康都市推進ビジョン・反転授業など

## 行政改革

### 新たな広域連携

新制度への移行に向けてメリット・デメリットの検証を行う

去る5月に地方自治法が改正され、新たな広域連携の形として地方中枢拠点都市制度が創設されました。

同制度は、人口減少、少子・超高齢化社会でも行政サービスを維持するため、圏域の核となる地方中枢拠点都市と近隣市町村が、さまざまな分野で連携を行い、役割を分担する制度です。

ら形成している定住自立圏の発展の可能性を有しており、関心を持っている。

しかし、移行には、現在の広域連携の相手市町の意向を尊重することが重要なので、国の制度要綱等を踏まえ、新制度のメリット・デメリットの検証など、移行に向けての検討を進める。



### 香南・塩江・庵治の3支所

当分の間、現在と同等の窓口サービスを提供し、必要な職員体制を再検討する

### 質問

新たな地域行政組織の具体的な取り扱い業務や組織体制を取りまとめた地域行政組織再編計画（素案）では、香南・塩江・庵治の3支所の人員を大幅に縮小する方針が示されている。

同計画策定には、住民の日常生活に急激な変化をき

たさないよう段階的に取り組む考えは。【同志会】

地域行政組織の再編は、市民により近いところで、幅広い行政サービスの提供を目的としているが、合併町の多くの住民から、急激な環境変化を不安視する声もあることから、同3支所は、当分の間、現在と同等の窓口サービスを提供し、必要な職員体制も再検討していく。

### ショッピングセンターなどの期日前投票所の開設に向けて取り組み

近年、低下傾向にある若年層の投票率向上策として、中心市街地や郊外のショッピングセンターなどで期日前投票を実施する考えは。【神奈川】

ショッピングセンターなど期日前投票所を開設することは、若年層を含めた投票率向上のための有益な手段と考える。今後、投票所が開設できる施設の確保に努め、開設

現在、同ビルに入居している市民サービスセンターの拡充だけでなく、多くの市民が利用し、交流できる機能あわせ持った、多目的な活用を検討すべきだが、その考えは。【自民党】

高松天満屋閉店後のコトデン瓦町ビル活用方を、本市のプロジェクトチームが検討しています。

## まちづくり

**コトデン瓦町ビルの活用**  
市民が交流し、憩えるスペースの設置など、本市としての利活用計画をまとめる



期日前投票所が設置される瓦町駅前地下広場

日数や開閉時間の検討など、開設に向けて取り組む。

高齢者居場所づくりの観点から、市内中心部で交通の便のよい同ビルに、高齢者が集えるコーナー等を設置する考えは。【同志会】

【答弁】 市民サービス向上策の一環として、同ビル内にある市民サービスセンターの取扱業務の範囲を、現在の出張所程度に拡充することや、高齢者を含めた多くの市民が気軽に交流し、憩えるスペースの設置を検討するなど、今後、広く市民等の意見も参考に活用計画をまとめる。



産業・観光

企業誘致 効果的な企業誘致活動に取り組む、若者のニーズに合った雇用創出に努める

【質問】 多くの人材の流出を食い止めるためには、働く場の創出が必要だが、地元企業の雇用拡大につながる企業誘致活動の取り組みは。【議員会】

【答弁】 将来に向けた本市の自主財源確保方策として、積極的な企業誘致を推し進めるべきだが、これまでの成果と課題は。【同志会】

【答弁】 企業誘致専門員等が企業訪問を行い、企業誘致条例の優遇制度を紹介するなどの誘致活動に取り組んできた。

同条例制定後、昨年度までに2企業を誘致し、本年度は7企業への助成を予定するなど、活動の成果があらわれており、県内の雇用情勢も改善しつつある。

しかし、新規学卒者等が求める職業の求人は、十分に提供されていないため、自然災害が少なくことなど、有利な地域特性を最大限にアピールし、効果的な誘致活動に取り組む、若者のニーズに応えられるような雇用の場の創出に努める。

【質問】 中学生などを対象に、市内事業者が、みずからの活動をPRする取り組みを支援する考えは。【議員会】

【答弁】 中学生などを対象に、そうした機会を持つことは、市内事業所の大多数を占める中小企業の人材確保にとって意義のある取り組みであるため、校長会を通じて中学校等に協力を依頼するなど、あらゆる機会を通じて事業者の取り組みを支援する。

【答弁】 若者は、市内で頑張っている企業をよく知らないで、中学生などを対象に、市内事業者のみずからが、積極的に自身の活動をPRする機会を創出する考えは。【議員会】

【質問】 国際線・国内線の増便により高松空港の航空ネットワークが拡充され、観光客が増加しているが、県と協力し、官

さまざまな機会を捉え、県や民間企業等との連携により観光客誘致に努める

民挙げて観光客を誘致する考えは。【同志会】



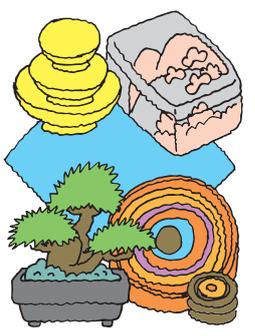
【答弁】 同空港と定期便が就航している海外都市を対象に、県等と連携し、旅行商品の開発を促進しているほか、瀬戸内海国立公園指定80周年記念イベントのPRと誘客に、官民挙げて取り組んでいる。

今後、さまざまな機会を捉えて、県や民間企業等と一層の連携を図り、観光客の誘致に努める。

【質問】 金沢市との文化・観光交流協定の中心

金沢市との友好交流 一層の交流を図り、本市の伝統的ものづくりをさらに魅力あるものにしていく

【質問】 金沢市では、本市のものづくり振興の参考となる事業に取り組んでいるため、7月に、本市で伝統的ものづくりに取り組んでいる職人を派遣し、民間同士の交流を促進する。また、本市で7月21日開催予定のシンポジウムで、同市の伝統工芸振興の取り組みを紹介し、多くの市民が伝統的ものづくりの大切さを理解する機会としたい。今後、両市の一層の交流を図る中で、本市の伝統的ものづくりを、さらに魅力あるものにしていく。





### 防災

#### 大規模ため池の防災対策

ため池補強事業の円滑な推進に努めるほか、ソフト面の対策にも取り組む



県は、本市のため池のうち、貯水量10万トン以上である奈良須池・前池が、国の安全基準を満たしておらず、補強工事が必要と発表した。

両池の決壊により被害の甚大化が想定されることから、地域住民の安全確保等のため、防災対策に積極的に取り組む考えは。

【自民党 議員会】



耐震補強工事を行う奈良須池



両池は、来年度から県が事業主体となって耐震補強工事を行う予定で、本市も県と連携し、



### 福祉

#### 地域における子育て支援事業を推進し、安心して子育てを産み育てる環境を整備

地元関係者との調整など事業の円滑な推進に努める。また、昨年度作成したハザードマップを活用した避難訓練を支援するなど、ソフト面の対策にも取り組む。



地域の結びつき希薄化等により、少子化・晩婚化の問題が浮き彫りとなっており、子育てしやすい環境の醸成が喫緊の課題と考えるが、地域における子育て支援に、どのように取り組むのか。

【自民党 議員会】



子供と老人クラブとの世代間交流など、子育て家庭を地域で支える各種事業の充実に努めるとともに、保護者のニーズに応じて、地域の子育て支援事業に関する情報を提供し、専門的な相談等を行う利用者支援事業を活用する。今後、地域における、さまざまな子育て支援事業を



#### 放課後児童クラブ

待機児童解消のため、学校施設を一層活用するなど、計画的な環境整備を進める

小学校入学時に、子供の放課後等の預け先が見つからず、保護者が仕事を辞めるなど働き方の変更を迫られる、いわゆる「小一の壁」が課題となっています。



安心して子供を産み育てるためには、児童の受け入れ態勢の整備が不可欠だが、放課後児童クラブの現状を踏まえた対策は。

【同志会】



同クラブでは、毎年、市内都心部を中心に待機状態が恒常化しており、昨年度実施した保護者アンケート調査でも、現在の利用実績を相当量上回る利用ニーズがある。今後、待機児童解消のため、余裕教室等、学校施設を一層活用するとともに、民間事業者による事業展開



#### 子ども子育て支援推進計画

子供と子育て家庭が幸せに暮らせるまちの実現に向けて取り組む

等も検討し、計画的な環境整備を進める。



子ども子育て支援推進計画の策定に当たって、小児の医療費助成など経済的負担軽減を希望する子育て家庭の声を反映したり、孤獨な子育て、子供の貧困など、新たな課題への取り組みを、さらに前進させた意欲的な計画とする考えは。

【福ラ会】



昨年10月に実施した保護者アンケート結果や国の「骨太の方針」等を踏まえるとともに、医療費助成等、さらなる経済的支援や育児不安等を解消する、さまざまな支援策を総合的に検討し、子供と子育て家庭が幸せに暮らせるまちの実現に向けて取り組む。

#### 要支援者へのサービス継続

財源措置を国へ強く働きかけるとともに、効果的なサービスの提供に努める



去る6月に成立した地域医療・介護総合推進法で、これまで国の事業であった要支援者への訪問介護と通所介護が、市の地域支援事業に移行されました。



国から市への事業移行を受け、国からの予算が確保できなければサービスの低下が避けられず、対象者や家族等の不安感が強まっているが、国からの財源確保と要支援者へのサービス継続を確保する考えは。

【福ラ会】



地域支援事業の円滑な実施のため、必要な財源が確実に措置されるよう国へ強く働きかけるとともに、要支援者への、きめ細かで効果的なサービスの提供に努める。



教育

教育委員会制度改革

教育行政の責任と役割が明確化され、迅速で的確な対応が可能になる

去る6月、首長と教育委員会で構成する総合教育会議を新設することや、首長が議会の同意を得て、3年の任期で新教育長を任命することなどを内容とする教育委員会制度改革に関する法律が成立しました。

**質問** 教育行政の独立を掲げた制度が約60年ぶりに見直され、大きな転換になるが、改正の受けとめは。

【自民党】この改革は、教育長に教育行政の責任者としての権限を集中させ、責任体制を明確にするものであるため、今後の教育行政に期待しているが、所見は。【同志会】この改正を、子供たちにとって有益なものとするべきだが、本市教育行政に期待する変化は。

【市フォーラム21】常勤の新教育長の設置により、さまざまな教育課題

に対し、迅速な意思決定が期待されるが、所見は。  
【公明党】



**答** 改正された法律は、教育の政治的中立性を確保しながら、首長と教育委員会の連携強化を図ることなどを目的としており、これに伴い、地方教育行政における責任と役割が明確化され、さまざまな教育課題に、より迅速で的確な対応が可能になると考えている。

今後、国の通知なども踏まえ、教育委員会と連携・協議し、適切に対応する。

自己有用感を育む取り組み

高松第一学園の成果を、市内小中学校へ普及啓発し、教育の充実に努める

**質問** 高松第一学園における、他者の存在

在を前提として自分の存在価値を感じること、いわゆる自己有用感の育成の取り組みが成果を挙げており、全学的に拡大すべきだが、その考えは。  
【公明党】

**答** 同学園では、日々の学習指導において、児童生徒が自己決定し、互いに学び合う場を設けることなどで、自己有用感の醸成に大きな成果を挙げており、昨年開催した教育研究発表会で県内外の学校に、その取り組みを発信した。

今後、同学園での成果を、市内小中学校へ普及啓発し、生きる力を育む教育の充実に努める。



高松第一学園での自己有用感を高める授業の様子

賛否が分かれた議案等審議結果一覧

今定例会では、審議の結果、議案等のうち8件について、採決に当たり次のとおり賛否が分されました。賛否については、賛成の場合には○を、反対の場合は×を表示しております。

件名	議決結果等	自民党議員会	同志会	市民フォーラム21	公明党	無所属		
						二川	香川	岡田
市長提案	平成26年度高松市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	×
	高松市職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×
	高松市市税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×
	高松市手数料条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×
	工事請負契約について(屋島陸上競技場(仮称)建設工事)	可決	○	○	○	○	○	×
	工事請負契約について(屋島陸上競技場(仮称)建設に伴う電気設備工事)	可決	○	○	○	○	○	×
	工事請負契約について(屋島陸上競技場(仮称)建設に伴う機械設備工事)	可決	○	○	○	○	○	×
陳情	集団的自衛権行使を容認する解釈改憲を行わないことを求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	○	×	×	○

※全議案等の審議結果については、市議会ホームページをご覧ください。

# 一般質問

市政のさまざまな課題について、12人の議員が質問しました。

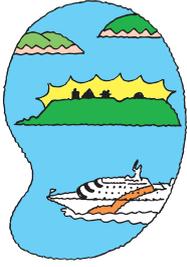
**来訪者や市民に愛される屋島山上拠点施設の整備を**  
井上孝志議員（詔託院）

**質問** 去る5月に屋島山上拠点施設基本構想が策定された。

同施設の整備に当たっては、屋島の価値や特性を引き出すとともに、来訪者や市民に愛される施設となることを期待しているが、整備の基本的な考えは。

**答** 来訪者には、自然や歴史など屋島の魅力を知ることができ、市民には、交流が広がるような多目的施設の整備を計画しており、同施設の魅力や存在感が、高松市域にとどまらず、瀬戸内海国立公園のシンボルとして輝き続けるものになりたい。

【他の質問▼少子化対策・災害時の支援協定など】



**川崎政信議員（同志会）**  
高齢者が自立した生活ができなくなる可能性のある公共交通空白地帯の解消を

**質問** 本市では、郊外ほど高齢化が見込まれており、特に郊外の公共交通空白地帯では、高齢者が買い物等に不便をきたし、自立した生活ができなくなる可能性があるため空白地帯を解消する方策は。

今年度から新たに、同空白地帯でコミュニティバス等の運行を希望する地域住民が設立した組織への支援制度を創設した。今後、コミュニティ交通の確保を図るとともに、地域の主体的な取り組みを支援しながら同空白地帯の解消に努める。

【他の質問▼地域コミュニティの再生など】



**答** 今年度から新たに、同空白地帯でコミュニティバス等の運行を希望する地域住民が設立した組織への支援制度を創設した。今後、コミュニティ交通の確保を図るとともに、地域の主体的な取り組みを支援しながら同空白地帯の解消に努める。

**林幼稚園・林保育所の駐車場整備の検討結果は**  
吉峰幸夫議員（フーラ紙）

**質問** 昨年6月議会で、林幼稚園と林保育

所における送迎用駐車場整備についての質問に対し、送迎用スペースの確保も含め、駐車場整備を検討する考えが示されたが、その後の検討結果は。

**答** 送迎を補助するパトロール職員の配置や一方通行のルール化等により、送迎時の混雑は一定程度緩和されたが、雨天時を含め、なお混雑が生じている。

今後、さらなるソフト対策の検討や、認定こども園へ移行する際の施設整備で解消できるよう、駐車スペースの確保も含め検討する。

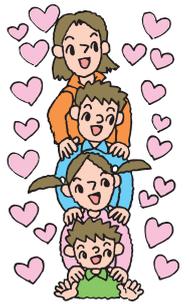
【他の質問▼水循環基本法・人口減少対策など】



**若者支援を充実させ、誕生から自立までの一貫したサポート体制の構築を**  
中村伸一議員（公明党）

**質問** 平成27年度から支援新制度の本格的なスタートと合わせて、若者支援を充実させ、誕生から自立までの一貫したサポート体制を構築する考えは。

平成27年度から支援新制度の本格的なスタートと合わせて、若者支援を充実させ、誕生から自立までの一貫したサポート体制を構築する考えは。



**答** 来年度からスタートする子ども子育て支援推進計画を着実に実施するとともに、国が若者支援や就労支援を行うために設置している、かがわ若者サポートステーションなどの関係機関と連携し、子供から若者までの総合的な支援に努める。

【他の質問▼地域行政組織再編計画・動物愛護など】

**高松メディアアート祭を契機として知的クラスターの産業構造を目指す考えは**  
香川洋二議員（無所属）

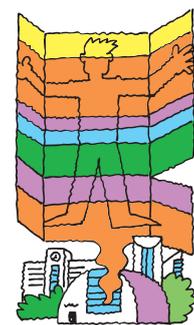
**質問** デジタル技術を活用した芸術・教育産業などの企業や起業家を誘致してクラスター（房・集合体）を構成すれば、それらを支える各種産業も成り立つという知的クラスター構想に本市の未来がかかっていると思うが、メディアアート祭を契機に、知的クラスターの産業構造を目指すことへの所見は。

本市が、将来的に同産業構造を目指すために、本年度と来年度

本市が、将来的に同産業構造を目指すために、本年度と来年度

開催のメディアアート祭の成功に向け、官民一体となって取り組む。

【他の質問▼観光行政・人事問題・教育問題など】



**国庫補助を活用して、木造建築によるコミュニティセンター整備を**  
神内茂樹議員（詔託院）

**質問** コミュニティセンターの整備に県産木材を利用することは、国庫補助金が活用できるだけでなく、林業振興にもつながるなど効果は大きいと考えるが、木造建築を取り入れる考えは。

国が定めている方針では、同センターの避難所等としての機能を考慮すると、建物本体の木造化はなじまないと考えられているが、可能な範囲内で



国が定めている方針では、同センターの避難所等としての機能を考慮すると、建物本体の木造化はなじまないと考えられているが、可能な範囲内で

装等の木質化を図るなど、補助制度の活用を検討する。  
【他の質問▼農業・請願道路の整備など】

塩江地域が、現在も枚方市と友好交流に努めていることへの所見

佐藤好邦議員（詔見鏡）

【質問】 塩江地域が、合併前に友好都市提携を結んでいた枚方市と、現在も友好交流に努めていることに対する所見は。

【答】 旧塩江町と枚方市本市との合併により解消されたが、その後も地域間交流として、物産を通じた交流が行われ、本市も支援している。同交流は、地域の活性化に有益であることから、今後も必要な支援を行う。

【他の質問▼動物愛護センターの整備など】



大学等との連携事業に労働施策・雇用施策の取り入れを

大西 智議員（フナラ紙）

【質問】

人口減少、少子・超高齢社会での地域活性化には、若年層の地域定着が不可欠であり、受け皿となる雇用の充実が重要な課題であるため、これには、学生のニーズを調査・分析し、政策に生かすことが有効だが、大学等との連携事業に労働施策・雇用施策を取り入れる考えは。



【答】 これまでに、両施策に関する事業に取り組む、一定の成果が上がっており、今後も、大学等と連携し、雇用機会の創出・拡大などに努める。  
【他の質問▼新地方公会計制度など】

若い世代から「ココモの自己チェックや予防方法の普及啓発を

田井久留美議員（公明党）

【質問】

健康寿命延伸のため、若い世代から、運動器の衰えなどにより要介護になるリスクが高まる、いわゆる「ココモ（運動器症候群）」の自己チェック

クや、予防のための運動習慣を身につけられるよう普及啓発する考えは。



【答】 日常の活動量の低下や運動不足が続くと、壮年期に膝や腰の痛みが出るなど、ココモが進行すると言われている。今後、出前講座などの機会を捉え、ココモチェックや運動方法をアドバイスするとともに、体を動かすことの大切さを普及啓発する。

【他の質問▼読書活動の推進・雨水利用の推進など】  
高齢者等から強い要望のあるJR栗林駅と端岡駅のバリアフリー化を  
岡田まなみ議員（無所属）

【質問】

平成15年に策定された交通バリアフリー基本構想では、駅施設等のバリアフリー化を推進するとされている。高齢者等から、特に強い要望が出ているJR栗林駅と端岡駅のバリアフリー化を積極的に進める考えは。

【答】 交通弱者を含む駅利用者のホームを移

動する際の階段利用など、両駅の不便な状況を解消するため、今後、県と連携し、JR四国とバリアフリー化に向けた協議を行う。  
【他の質問▼子供の医療費無料化・就学援助など】



多目的体育館として、県立体育館の再整備を県に要望する考えは

白石義人議員（詔見鏡）

【質問】 現在、利用停止中の県立体育館を、交通インフラが整備され、他のスポーツ施設との連携も図りやすい本市で、多目的体育館として再整備するよう県に要望する考えは。



【答】 耐震上の問題で利用を停止している同館のあり方について、県全体のスポーツ振興とにぎわい創出を図るためにも、新

設も含め明確な方向性を示すよう、機会を捉えて県に要望する。  
【他の質問▼市民満足度調査・環境問題対策など】

新作オペラ「扇の的」の再演や定期公演化を

森川輝男議員（詔見鏡）

【質問】 サンポートホール高松の10周年記念事業として上演された新作オペラ「扇の的」は、文化芸術の振興に有効であり、世界の人々に鑑賞されれば、本市のPRにもなるので、再演や定期公演化の考えは。

【答】 同作品の舞台は、本市の主要な観光地「瀬戸の都・高松」の魅力が国内外に発信する上で効果的な作品である。  
今後、同作品の実行委員会に取りまとめられる意見を踏まえ、定期公演化も視野に入れ、まずは、作品の再演を各方面に働きかける。

【他の質問▼JR端岡駅周辺整備事業都市交流など】



## 委員会の活動など

### ●所管事務調査

常任委員会が所管する事務の中でテーマを設け、議会の閉会中も継続して調査します。今定例会で決まった各委員会のテーマは、次のとおりです。

総務消防	人口減少時代のまちづくりについて
教育民生	少子化対策の取り組みについて
経済環境	海外都市との交流の活性化について
建設水道	生活排水処理のあり方について

### ●調査会

重要な施策などについて、常任委員会ごとに説明を受ける会で、次のとおり開かれました。

総務消防	4月30日	高松市ファシリティマネジメント推進基本方針の改正について
	6月20日	高松市総合計画策定要綱(案)について
教育民生	4月17日	高松第一高等学校校舎改築基本構想素案について
経済環境	4月21日	高松市南部地域スポーツ施設(仮称)整備基本構想(案)の変更について
	6月20日	高松市立ヨット競技場再整備基本設計(案)について

### ●議会運営委員会

今任期中の議会基本条例制定に向けて、3月27日、4月9日・25日、6月27日に開き、議会運営の改善及び議会基本条例の検討について協議しました。

### ●議員全員協議会

5月2日、高松市議会基本条例素案について協議しました。

## 人事案件

次のとおり任命・推薦に同意しました。

### ●高松市教育委員会委員(任命)

藤本 英子 氏

### ●人権擁護委員候補者(推薦)

東 條 恵津子 氏      香 西 志津子 氏  
 鷺 辺 達 子 氏      竹 内 光 人 氏  
 三 原 勉 氏          小 山 智 氏

## 農業委員会委員

7月19日の任期満了に伴い、次のとおり推薦しました。

妻 鹿 常 男      竹 内 俊 彦  
 落 合 隆 夫      藤 原 正 雄

## 高松市議会基本条例(素案)の市民説明会を開催します

高松市議会では、議会の活性化と開かれた議会を目指すため、議会及び議員活動の根幹となる議会基本条例の制定に向けて取り組んでおります。今回、素案がまとまりましたので、市民の皆様にご説明するとともに、ご意見をお聞きます。

開催日時などは、高松市議会ホームページにも掲載しています。  
 <<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/23214.html>>

**と き** 平成26年8月10日(日) 午後1時30分から

**と ころ** 高松市役所13階 大会議室

※事前申し込みの必要はありません。市民の方なら、どなたでもご参加いただけます。



**【お問い合わせ】高松市議会事務局議事課 (電話839-2808)**